

習の名称：音楽科授業開発のための知識

担当講師：中里 南子（教育学部准教授）

講習開講日：平成 29 年 8 月 17 日（木）

時間数：6 時間

主な受講対象者：

小学校教諭。音楽科授業開発に関心の深い中学校教諭。音楽科の教諭だけでなく、音楽に関する授業に関心のある者、また、現在の音楽科教育の現状と課題を見つめ直し、新たな授業開発を試みようとする者の受講を期待します。

キーワード：音楽づくり、我が国の音楽、実践

講習の概要：

現行の学習指導要領では「共通事項」が新設された他、これまでの「音楽を作って表現する」が「音楽づくり」へと変更され、更には「我が国の音楽の充実」が図られています。本講義では、主に小学校における「音楽づくり」と「我が国の音楽」の2つの柱に焦点をあて、どのように指導していくべきか、参加者で議論して考えていきます。更には具体的な教材に即した実践的な内容を取り扱います。小学校教諭のみならず、音楽科授業開発に関心の深い中学校教諭の受講も期待します。

講習の展開：

- 第1時限 音楽づくりの意義—学習指導要領の変遷から
- 第2時限 音楽づくりの構造と実践—「音」から「音楽」へ
- 第3時限 伝統的な音楽と現代の音楽—歌い方に着目して
- 第4時限 伝統的な歌唱指導の在り方—実施と考察

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

最新の学習指導要領（小学校）をご一読いただけますよう、お願いします。

授業の形式：

講義、演習、発表。可能な場合には、討論の時間も組み込みたいと考えています。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験を課します（ノートと配付資料は持ち込み可）。

テキスト・参考文献：

- ・小学校学習指導要領解説 音楽編：文部科学省をお持ちください。